

HATAORI MACHI FESTIVAL '17

第二回 ハタオリマチフェスティバル in 富士吉田



富士山のお膝元、山梨県富士吉田市では、富士山の湧き水を使って千年以上前から織物業が育まれてきました。多品種の織物を織る珍しい産地でもあり、近年ファクトリーブランドが多く台頭してきています。当時の機屋の面影を残す建物や、機屋で働く人々が飲みに入ったであろう路地裏の飲屋街など、この街だからこそ残っている風情があります。ハタオリマチフェスティバル、通称ハタフェスは、そんな古き良き街の中で開催する秋祭りです。



ハタオリ工場祭

今年は地域の各工場イベントを展開。メイン会場では、機屋の仕事の展示やトークショーを開催します。もちろん、各地のファクトリーブランド、クリエイターのマーケットも。

会場：まるさくたなべ、他 富士吉田市下吉田2-3-17



吉田のまちの道具市

全国各地の古道具店や手しごとのよさを再発見する雑貨店の出店、古材をつかったワークショップも開催します。会場には美味しい飲食店も揃います。

会場：小室浅間神社 富士吉田市下吉田5221



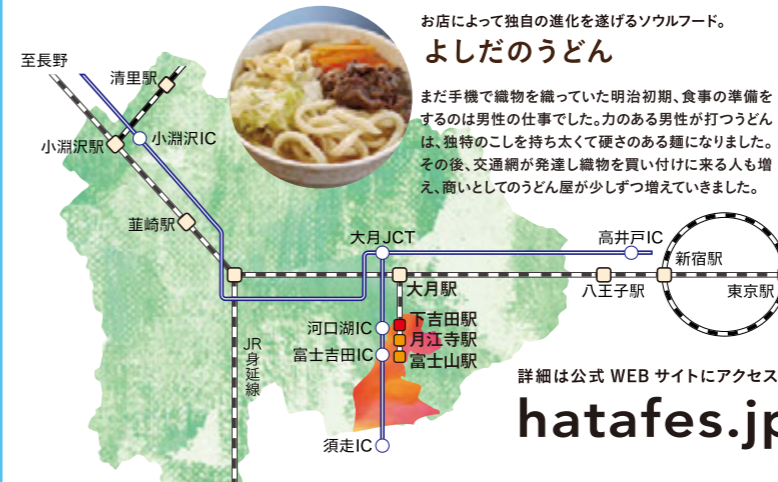
ワークショップ / 音楽会など

ふたつの会場以外でもワークショップや音楽会などを開催します。その他、空き家を利用した店舗や、ハタフェスとコラボするコンテンツも今年は盛りだくさんです。

会場：下吉田界限 詳しくはWEBサイトをチェック!

車で越しのお客さま：富士吉田市立下吉田第一小学校グラウンド（富士吉田市下吉田5222）が一番大きな無料駐車場となります。その他駐車場はウェブサイトにてご確認ください。
電車で越しのお客さま：10月7日～8日のイベント期間中「富士急行電車で自転車がそのまま持ち込めます」（一部の列車と一部の区間）

富士山のふもと、富士吉田市。



ふじやま織

山梨県の富士吉田市を含む郡内地域は、古くからの織物の産地。富士の水は染めに使うと発色がよいので、この産物が盛んになっていきました。歴史を紡ぎ、新しいファクトリーブランドがこの地で生まれ始めています。

【富士吉田市エリアまでの交通手段】

- 東京から電車で
新宿駅 - (JR中央本線 1時間40分、特急60分) - 大月駅 - (富士急行線 50分) - 「下吉田駅」「月江寺駅」「富士山駅」
- 東京から高速バスで
バス新宿 - (中央高速バス【新宿～富士五湖線】1時間45分) - 「中央下吉田バス停」または「富士山駅バス停」
- 東京からお車で
東京 - (中央自動車道 90分) - 河口湖IC
東京 - (東名高速道路 80分) - 御殿場IC - (国道138号 山中湖方面へ 20分) - 東富士五湖道路 須走IC - (15分) - 山中湖IC



HATAORI-MACHI

ハタオリマチフェスティバル in 富士吉田

FESTIVAL

2017 10.7^SA^T-8^SN^{UN}

TIME: 10:00-16:00 (両日とも)

会場：小室浅間神社 / まるさくたなべ / 下吉田界限 公式ウェブサイト hatafes.jp

主催 / 山梨県富士吉田市・ハタフェス実行委員会 お問い合わせ / ☎0555-22-1111(富士山課) fujisan@city.fujiyoshida.lg.jp